

The Changes of School-to-Work Transition

学校から職業への トランジションの変容

キャリア教育・キャリア支援の実践と課題

董 莊敬 [著]

致良出版社

The Changes of School-to-Work Transition

学校から職業への トランジションの変容

キャリア教育・キャリア支援の実践と課題

目次

序 章 学校から職業へのトランジションに関する変容 1

1. 研究背景と問題の所在 1
2. 学校から職業へのトランジション研究の意義 7
3. 本書の目的 8
4. 本書の研究方法 9
5. 本書における用語の定義 10
6. 本書の構成 11

第1章 トランジション理論と日本におけるトランジション研究 15

1. はじめに 15
2. 教育無用論という言説 16
3. トランジション論 18
4. 日本におけるトランジションの研究視点 33
5. まとめ 38

第2章 能力観の変遷からみたポスト近代型能力 41

1. はじめに 41
2. 新しい能力観が形成された背景 42
3. 日本における能力観の変遷 50
4. 企業が求める能力観の変化 59
5. ポスト近代型能力と再帰性 63
6. まとめ 67

第3章 間断のない移行モデルと日本型就職システム 69

1. はじめに 69
2. 若年者における雇用問題の所在 70

3. 間断のない移行と新規学卒採用の功罪 73
4. 日本における就職活動のジレンマ 78
5. 日本型就職システムの再編 85
6. まとめ 90

第4章 職業への移行困難と若年者の無縁化 93

—社会的排除と再帰性の視点から

1. はじめに 93
2. 社会的排除についての先行研究 94
3. 本章の目的 100
4. 研究方法 101
5. 分析結果 103
6. 考察 110
7. まとめ 114

第5章 政策文書におけるキャリア教育の言説 117

1. はじめに 117
2. 政策文書の言説分析 119
3. 日本におけるキャリア教育の発展段階と定義 121
4. 学校段階からみたキャリア教育の射程 125
5. 職業教育とキャリア教育の異同 129
6. まとめ 133

第6章 大学におけるキャリア支援の現状と課題 137

1. はじめに 137
2. 大学におけるキャリア教育に求められる能力 138

3. 大学におけるキャリア教育・キャリア支援の構図 142
4. 大学におけるキャリア支援の取り組み 144
5. 大学におけるキャリア支援の効果 149
6. 有効なキャリア支援の構築に向けて 153
—トランジションの視点
7. まとめ 155

第7章 キャリア支援への参加とキャリアビジョンの形成 157

1. はじめに 157
2. 大学におけるキャリア教育の位置づけ 159
3. 就職支援からキャリア支援へ 160
4. キャリアビジョンの影響説 161
5. 学び習慣仮説 162
6. 大学での学びや生活への主体的な参加説 163
7. 研究方法 165
8. 分析結果 168
9. 考察 175
10. まとめ 180

終章 大学と職業との接続の課題 183

—効果的なキャリア教育・キャリア支援の構築に向けて

1. 本書の目的の確認 183
2. ポスト近代社会において若年者に求められる能力 183
3. 間断のない移行モデルと移行困難な若年者 185
4. 効果的なキャリア教育・キャリア支援の構築に向けて 186
5. 本書の意義 192
6. 今後の課題と方向性 194

引用・参考文献 197

あとがき 217

初出一覧 219

